

JICA つくばの研修プログラムに参加して

=ケニアについて=

「JICA つくば」に行って、まずケニアの現状を知ることができました。私たちの生活では電気や水道が通っており、学校にも通えます。ですが、ケニアでは、電気・水道は通っておらず、井戸はありますが安全な水とは限りません。また、学校に行きたくてもお金が足りなくて通えなかったり、通えたとしても徒歩で片道2時間もかかったりするなど、私たちの生活に比べるととても苦しいことが想像できました。

=ディスカッションについて=

私が一番楽しかったプログラムがディスカッションです。「ケニアの人々のためにどのような支援がよいか」という課題で私たちの班では「教育水準が低いため、全員が教育を受けるために携帯の通信機能を使う」という意見を出しました。他の班の人たちもそれぞれ違う意見・考えを持ち、そんなような意見もあるのか・・・と、自分にはなかった考えが聞けて、課題に対しての視野が広がりました。

=今後について=

これからは、私たちが過ごしている生活を当たり前だと思わないようにし、ケニアの人々の力になるよう、日本で売られているケニア産のカカオを使ったチョコレートなどを買ったりしたいです。ケニアの人々のために何ができるかを考え、実行していこうと思いました。

紺野